

|              |   |
|--------------|---|
| Title        | 大阪大学史紀要 第3号 大阪大学五十年史編集だより<br>(部局史)  |
| Author(s)    |   |
| Citation     | 大阪大学史紀要. 1983, 3, p. 136-140  |
| Version Type | VoR   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/22010">https://hdl.handle.net/11094/22010</a> |
| rights       |   |
| Note         |   |

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集室所蔵資料・図書目録（一九八三・三）五

〈大阪大学関係〉

- 大阪大学概況 昭和二五～二七年度（複写）
- 職員住所録 昭和七年二月一日現在 大阪帝国大学（寄贈）
- 大阪大学職員録 昭和二五、二六、二八年（複写）昭和四五、四八、五一、五三年
- 全学教職員住所録追加録二 昭和二六年八月以降二七年一月現在（複写）
- 大阪大学卒業生氏名録 自昭和七年至三一年、四二年二月 第二号
- 卒業生就職先一覧 第三、四号
- 学生生活実態調査報告書第十一回 昭和五五年度
- 大阪帝国大学一覧 昭和一七年度（複写）
- 大阪大学一覧 昭和三一年（複写）、五六・五七年度
- THE CATALOGUE OF OSAKA UNIVERSITY 1956
- 大阪大学医学部学生会ニュース 昭和三一年一〇月～五六年六月
- 学友会誌 学友会創立六十周年記念号 一九八二年
- アジア医学踏査隊報告書 一九六五～一九六七年、一九六九年
- 大阪医科大学同窓会大会誌（第二回 大正四年（複写））
- 法と政治の現代的課題 大阪大学法学部創立三十周年記念論文集
- 青雲会会員名簿 昭和五三年、五五年度
- 大阪帝国大学理学部会誌 第二号 昭和一三年一月発行（舛谷治郎氏より寄贈）
- とらじえくとり 一九六二～一九八二 大阪大学基礎工学部制御工学科（寄贈）
- 大阪大学工学部 一九七一
- 大阪工業倶楽部創立三十周年記念誌 附—共同工業型録集— 大正八年～昭和四年 昭和二十四年二月発行

大阪薬学専門学校卒業アルバム 第九回卒業記念 二五八八年（昭和三年）

織維科学研究所設立記念講演会講演録 昭和一三年七月（複写）

大阪大学新聞 縮刷版 昭和五七年八月発行（寄贈）

大阪の春 第二部 大阪帝国大学時代 徐寅洪（大竹伝雄氏より寄贈）

創立五十周年記念誌 昭和四七年一月 財団法人恵済団（寄贈）

Discussion Paper Series No. 34 May 1982 Faculty of Economics, OSAKA UNIVERSITY

大阪大学経済学 第三一巻第四号 一九八二年三月、総目次（第一巻～第三一巻）

二〇年のあゆみ 一九七八年一〇月 財団法人阪大経済研究協会

適塾 第一～一五号

大阪大学文学部・大学院文学部研究科学生便覧 昭和二九～五三年度、五五～五六年度

〈伝記・記念誌〉

私の研究遍歴—経済史・経営史・郷土史—宮本又次著（寄贈）

自然 増刊 一九八一年一月 追悼特集 湯川秀樹博士〔人と学問〕

謝恩誌 土田盛一著 —大阪醸造学会と共に歩んだ四十年—〔芝崎勲氏より寄贈〕

高分子のらせん—結城平明教授退官記念— 昭和五八年一月（寄贈）

中橋徳五郎 上巻伝記 下巻業績 牧野良三編、昭和十九年十二月

松濤閑談 牧野伸顕著 創元社 昭和十五年

浜口雄幸遺稿随感録 浜口富士子編、三省堂、昭和六年九月

風雪七十年 上野政次郎 経済サロン社 昭和四十三年三月

山本為三郎翁伝 朝日麦酒株式会社 昭和四十五年四月

〈大学・高等学校年史関係〉

- IBU 四天王寺国際仏教大学文学部紀要 第一四号 昭和五十六年度第一五号、昭和五十七年度（寄贈）
- 北大百年史 札幌農学校史料（二）一九八一年四月発行（寄贈）
- 北大百年史 通説 一九八二年七月発行（寄贈）
- 香川大学三十年史 昭和五十七年三月発行（寄贈）
- 茨城大学三十年史 昭和五十七年三月発行（寄贈）
- 鳥取大学三十年史 昭和五十八年二月発行（寄贈）
- 山口大学三十年史 昭和五十七年二月発行（寄贈）
- 早稲田大学史紀要 第一五卷 昭和五十七年九月発行（寄贈）
- 都の西北 建学百年 WASEDA UNIVERSITY A Photographic History of 100 Years (1882—1982)
- 日本大学九十年史 上巻 昭和五十七年九月発行（寄贈）
- 日本大学九十年史 下巻 昭和五十七年九月発行（寄贈）
- 日本大学九十年史 年表 昭和五十七年九月発行（寄贈）
- 法政大学百年史 昭和五十五年二月発行（寄贈）
- 法政 一九八〇年九月 特集法政大学の百年へ（一八八〇～一九八〇）（寄贈）
- 法政大学史資料 第一集（昭和五三年三月）、第二集（五四年三月）、第三集（五五年二月）、第四集（五五年二月）、第五集（五七年三月）（寄贈）
- 同志社談叢 第二号（寄贈）
- 鈴鹿工業高等専門学校二十年史（寄贈）
- 全国大学教授連合会報 一〇〇一三（一九五五～一九五八年）（複写）
- 大学基準協会会報 四号（昭和二十四年一月）、八号（二六年三月）、九号（二六年六月）、一八号（二八年一月）、二二号（三四年三月）、三六号～三八号（三三年七月～三四年八月）、一号（三五年二月）、二号（三七年二月）、四～四四号（三八年五月～五六年九月） 原本、複写とりまぜてあり

大学基準協会基準集 資料 第二号（昭和二八年五月）、第二号（四四年一〇月）、第二七号（五〇年三月）（寄贈）

国立教育研究所紀要 第九五集 昭和五三年三月（寄贈）  
 大学資料 文部省大学學術局 No. 一九〇五、一五四、五七、五八、六〇～六五、七四、七五、七八～八二号（一九六六～一九八二年）  
 旧制高等学校全書 第五卷 設置・運営編

〈大阪関係〉

- 大阪案内記（御大典記念） 昭和三年一月発行
  - 大阪市学事要覧 昭和一年度
  - 大阪の史蹟と名所 浅田松治著 昭和十四年三月発行
  - 浪華の賑ひ 初篇、三篇（安政二乙卯歳）
  - 大阪市概観 昭和七年一月発行
  - 大阪の除痘館（財）洪庵記念会 一九八三年四月発行
  - 浪華医家名鑑 全三巻 合本 弘化二乙巳歳 昭和四五年一〇月 複刻
  - 大阪医学風土記 中野操著 昭和三四年四月発行
  - 大阪の建築ガイドブック 一九七二年、一九八二年発行（寄贈）
  - パイオニア 第二〇号 関西地理学研究会 一九八二年六月（寄贈）
  - 浪花のにぎわい 原田伴彦編、柏書房 一九八一年七月発行
  - 浪花のなりわい 原田伴彦編、柏書房 一九八一年七月発行
  - 東区史 第一 総説篇
  - 東区史 第二 行政篇
  - 東区史 第三 経済篇
  - 東区史 第四 文化篇
  - 東区史 第五 人物篇
- 清文堂出版 昭和五十七年十月複刻版発行
- 大阪市史史料 第四号—太平洋戦争下の防空資料—小山仁示編 昭和五六年八

月発行

大阪市史史料 第七号 明治時代の大阪(上) 昭和五七年九月発行

大阪市史史料 第八号 明治時代の大阪(中) 昭和五七年一二月発行

大阪府議会史 第六篇 昭和五八年三月(寄贈)

### 編集室日誌より

昭和五七年四月 部局史原稿の最終修正

「名誉教授称号一件」資料調査

実行委員会幹事会開催(通史目次案・執筆者の決定と今後の編集について)

ワードプロセッサ導入

編集実行委員会開催(編集・刊行スケジュールの変更、通史

目次案・通史編集専門委員・通史執筆専門委員の承認)

部局史写真レイアウト

人間科学部十周年記念式典写真撮影

五月 部局史印刷発注のため原稿を事務局広報調査掛に提出

工学部資料室見学(いちよう祭展示中)

第一回通史執筆専門委員会開催

紀要発送先一覧ワードプロセッサにて作成

『大阪大学史紀要 第二号』発行

部局史写真目次作成

中馬委員長、梅溪副委員長および経理部長印刷業者決定について検討

通史仕様書案作成

六月 編集室より紀要第二号学内発送

通史執筆要領案修正

実行委員会幹事会開催(部局史印刷業者選定・部局史体裁について他)

第二回通史執筆専門委員会開催

部局史表・図一覽作成

洪庵忌「適塾の夕べ」講演会写真撮影

医学部附属病院にて資料調査(松田、塚本、大西)

『写真集大阪大学の五十年』使用写真一覽作成

古武彌四郎氏宅資料調査(松田、大西)

本部より紀要第二号学外発送

工学部部局史写真について打合せ

七月

古武家所蔵資料目録作成

部局史表紙装丁検討

工学部へ部局史用写真撮影

第三回通史執筆専門委員会

大阪大学五十周年記念絵ハガキ再版

部局史印刷業者入札、ぎょうせいに決まる

八月

ぎょうせいに部局史原稿渡す

編集室移転

部局史校正スケジュール案作成

実行委員会幹事会開催(部局史校正スケジュールについて)

医学部会議室にて印刷業者ぎょうせいと部局史の工程についてなど話し合い

印刷業者と部局史の組みについて打合せ

臨時実行委員会幹事会開催(部局史組見本について)

中之島学舎にて部局史用写真撮影

昭和五七年九月

第四回通史執筆専門委員会

校正アルバイト佐竹幸江着任

実行委員会幹事会開催（部局史校正・市販について）

見返し絵検討（「大坂市街図」）

部局史初校開始（編集室、委員長、各部局で校正）（一〇月）

部局史文科系学部連絡会議開催（校正の進め方）

臨時実行委員会幹事会開催（抜き刷り・市販について）

一〇月 大垣薬王寺若山光円氏方へ資料調査（松田）

実行委員会開催（部局史の印刷・抜刷り・販売について他）

第五回通史執筆専門委員会開催

一一月 部局史再校開始（編集室、委員長校正）

部局史理科系・教養部連絡会議開催（校正の進め方）

実行委員会幹事会開催（口絵、序文）

一二月 部局史人名索引作成（五八年六月）

部局史三校開始（編集室、委員長、部局校正）

実行委員会幹事会開催（口絵、序文、凡例、奥付、編集後記、東見本）

校正アルバイト坂本紀代子着任

校正アルバイト古家恵里着任

昭和五八年一月

国立教育研究所資料調査（戦後教育資料 阿部）

第六回通史執筆専門委員会開催

国土地理院地図掲載許可受領

二月 佐竹退職

部局史四校開始（編集室校正）

部局史出張校正のためぎょうせい立川工場行（松田、大西、塚本）

第七回通史執筆専門委員会開催

複写資料整理

部局史、原稿、ゲラ整理

古家退職

三月 「名誉教授称号一件」資料調査

部局史口絵校正

『大阪大学五十年史 部局史』発行

文学部資料整理

阪本退職

四月 元産研事務長小田清武氏宅へ資料調査（大西）

実行委員会幹事会開催（部局史反省、編集経費）

医学総会および「天然痘ゼロへの道」等展示見学（塚本、大西）

第八回通史執筆専門委員会開催

いちろう祭見学（吹田地区、豊中地区）

五月 部局史使用写真整理

評議会記録調査

第九回通史執筆専門委員会開催

通史執筆開始

六月 評議会議事録調査と目録作成（脇田、大西）

工学部同窓会誌（工業倶楽部）複本作成のため撮影（工学部事務部にて）

第十回通史執筆専門委員会開催

図書カード整理

大阪府会議事速記録調査 大正五〇昭和二〇（大阪府議会議事録）（松田、大西）

書室）（松田、大西）

昭和五十八年七月 実行委員会（通史目次案の再検討）

大阪府会議事録調査 昭和二〇年～二六年（大阪府議会議事録局）写真撮影（大西、塚本）

評議会議事録目録作成（大西）

大阪大学改革準備委員会資料調査（梅溪）

元事務局長田中喜彦氏インタビュー（名誉教授渡辺得之助氏、

梅溪、熊谷両委員、事務局中村、編集室出席）於待兼山会館

第三談話室

室員塚本文子退職

八月 室員中西佐枝子着任

田中喜彦氏インタビュー記録作成

京都大学庶務部において大学設立基準協議会近畿地区委員会

資料（昭和二二～二三）調査（松田、城戸、大西）

大阪大学史紀要 第二号 正誤表

ページ・段・行

正

誤

28下段左一行目

百四十（年間）

百四（年間）

編集後記

◇五月発行予定が大幅に遅れた。これは『大阪大学五十年史 部局史』の年度末刊行にむけて全力投球を余儀なくされ、また事後処理と通史編集態勢の整備などのためであった。しかし寄せられた原稿はいずれも興味深い内容で満たされ、編集室としてなんとか面目を保ちえたと考えている。

◇本学卒業後、三十年近くわたって、文部行政の中核にいてそこから眺めた

本学を齋藤氏は「最もらしからぬ旧帝大」と特徴づけた。が、また後発帝大なるが故の睿智の所産であったということもできようか。いずれにしろ氏の今後への注文をどう受けとめるかである。

◇芝氏の塩見理研小史によって本誌もようやく大正・昭和期を課題とすることになった。塩見理研が本学発展に演じた光と影の部分をこの小史からよみとれるように思われる。

（松田 武）

◇鎌谷氏が綿密に調査された資料によって、工業学校創立時の複雑な様子が明らかになった。これらの資料は、すでに明治期に活字にされたものや、浄書されたものが大半であるため、編集の手間を省いて原資料コピーを原稿とした。ために初校はかなり難行すると思ったが、工場のベテランが組まれたのか、すばらしい出来上りであった。直接お目にかかることのない人とのこうした出会いが、本つくりの喜びの一つでもある。

◇五十五年七月から三年間、資料や写真の整理を中心とし、その他写真撮影から庶務まで編集室の雑多な仕事をこなして来た塚本文子が五十八年七月三十一日付で退職した。八月一日に後任として中西佐枝子が着任した。新しいメンバーで通史編集に取り組んでいる。

（大西 愛）

大阪大学史紀要 第三号

昭和五十八年十一月三十日 発行

編集室 大阪大学五十年史資料・編集室

〒560 豊中市待兼山町一―一

大阪大学附属図書館内

電話 〇六（八四四）一一五一

内線 二二〇一・二二〇五

印刷 河北印刷株式会社

〒601 京都市南区唐橋門脇町二八  
電話 〇七五（六九一）五一二一